

分科会評価結果

しかしながら、育児支援家庭訪問を昨年始めたばかりでもあることから、事業を継続し、各支援メニューの成果を検証することにより、より効果的な事業をめざすとともに、子育て家庭の利用を促すよう市民への更なる周知に努めるよう求める。